



くずまき

2017

11

No.787

北緯 40 度ミルクとワインとクリーンエネルギーのまち

羊の毛って

ふわふわだよ



10月13日、江刈保育園で南館則江さん（小屋瀬）を講師に招き、「クラフト教室」を開催。園児たちは、羊毛を使ってコッドアイと呼ばれるお守りを手作りしました。

●主な内容

薪・牧・巻トリプルまきフェスタ	2～3分
駅伝継走大会	4分
連合音楽会	5分

まちなか紅葉まつり

まちなか活性化協議会（吉澤信光会長）主催のまちなか紅葉まつりは10月8日、JRバス葛巻駅構内で開催され、たくさんの来場者でにぎわいました。

オープニングでは、馬淵川源流太鼓の皆さんによる力強い太鼓が披露され、会場を活気づかせました。

吉澤会長は「次から次へといろいろな企画を準備しています。ゆっくりと歓談し、楽しい一日を過ごしてください」とあいさつ。買物券が当たるお菓子まきやざるそば600円の早食い大会、「そばがき」300食が無料で振る舞われるなど、さまざまな企画に会場は大いに盛り上がりました。



オープニングを飾った馬淵川源流太鼓の皆さん



会場を沸かせた「ざるそばの早食い大会」



「そばがき」の無料整理券の配布に並ぶ来場者たち

くずまき高原 森林の恵みフォーラム

小学校での取り組みについて発表する江刈小学校の児童たち



江刈小学校（金沢卓司校長、児童30人）の児童は、10月7日に行われた第13回くずまき高原森林の恵みフォーラムで「森林愛護活動」と題して、森と関わる3つの学校行事（育樹祭、学校林遠足、森林の恵みフォーラム）についての活動報告を行いました。

それぞれの取り組みで学んだことや感想を分かりやすく堂々と発表し「これまでの活動を通じて、町産材をふんだんに使用した校舎の木材のことなどを学び、木が身近なものになった。森林に感謝して大切にしていきたい」と感想を述べました。

活樹祭

10月7日、町森林組合（中崎和久組合長）主催の第6回活樹祭は、葛巻小学校（藤村一夫校長、児童121人）の5年生とその保護者が参加して「こいわの森」で行われました。

参加者たちは、のこぎりを使って木を切り倒す間伐作業を体験。慣れない道具の扱いに四苦八苦しながらも、作業員からコツを教わり、木の倒れる方向を考えながら懸命に取り組んでいました。

作業が終盤を迎えると「倒れるぞお」の合図と共に木がメキメキと音を立てて倒れてきました。その迫力に、子どもたちは「お〜」と驚きの声を上げていました。

今後は、自分たちが間伐した木をどのように加工し活用できるかを話し合い、体験を通じて林業についての学びを深めます。



のこぎりで木を切り間伐体験をする葛巻小の児童

※薪・牧・巻トリプルまきフェスタは「全日本薪積み選手権大会」「くずまき高原森林の恵みフォーラム」「活樹祭」で構成されています。

作業後は、森のこだま館に移動。きのこなど秋の味覚が詰まった芋の子汁やまきで炊いたご飯などを堪能し、雨で冷えた体を温めました。

午後は、機械を使ったまき割りを体験。瀧澤慶次郎くん（吉ヶ沢小2年）は「木が簡単に割れるところが楽しかったです。またやってみたくて」と何度も挑戦していました。



機械を使ってまき割りを体験する児童



声を掛け合いながらまき運びを体験する子どもたち

全日本薪積み選手権大会

町産業振興協議会（会長・鈴木重男町長）主催の第6回薪積み・薪づくりコンテストの審査が9月26日に行われ、10月8日には、JRバス葛巻駅構内で開催された第10回全日本薪積み選手権大会の中で審査結果が発表されました。

また、全日本薪積み選手権大会では、5分間で高さを競う個人の部に9人、3人一組で「くずまき」をテーマに芸術性や安定性、通気性を競い合う団体の部に8チームが参加しました。

なお、それぞれの結果は、右表のとおりです。



力を合わせて「くずまき」を表現した団体の部



高さを競う個人の部で審査を待つ参加者

■薪積み・薪づくりコンテスト審査結果

区分	名前	地区
最優秀賞	鈴木 義孝さん	平船
優秀賞	外久保 篤雄さん	垂柳
優秀賞	(一社)葛巻町畜産開発公社	土谷川

■薪積み競技結果 (団体の部)

順位	名前	作品名
1	(株)永和 (東京都)	くずまきの木
2	小岩金網(株) (東京都)	袖山 (森林)
3	いわて生協B	スマイル
ファミリー賞	いわて生協C	牛とログハウス

■薪積み競技結果 (個人の部) 男性

順位	名前	高さ
1	吉澤 靖博さん (薬 樹)	136cm
2	松下 智弘さん (振興局)	123cm
3	池田 亮さん (生 協)	109cm

■薪積み競技結果 (個人の部) 女性

順位	名前	高さ
1	佐々木 美空さん (生協)	139cm
2	関 祐子さん (生協)	125cm
3	一盃森 正子さん (生協)	119cm

薪・牧・巻トリプルまきフェスタ

森林の恵みを満喫

お知らせ

**11月14日
情報伝達訓練を行います**

全国一斉に地震・津波や武力攻撃などの発生時に備えて、全国瞬時警報システム(Jアラート※)を用いた情報伝達訓練を行います。

屋外告知端末や宅内端末から一斉に次のような訓練の放送が流れますので、お間違えのないようにしてください。

▶実施日 11月14日(火) 11:00ころ

▶訓練で行う放送試験内容

【放送内容】

「これは、Jアラートのテストです」

※Jアラートとは、地震・津波や武力攻撃などの緊急情報を国から人工衛星などを通じて瞬時にお伝えするシステムです。

秋季火災予防運動

11月9日(木)～11月15日(水)

盛岡中央消防署葛巻分署からのお知らせです。全国一斉に秋の火災予防運動が実施されます。

次のことに気を付けて、火の取り扱いには十分に注意しましょう。

- ・住宅用火災警報器を設置しましょう！
- ・寝たばこはやめましょう！
- ・ストーブから燃えやすいものを離しましょう！
- ・ガスこんろから離れるときは火を消しましょう！

全国統一防火標語

「火の用心 ことばを形に 習慣に」

火災防御訓練

▶日時 11月12日(日) 10:00～11:00
▶場所 養護老人ホーム葛葉荘とその周辺

第66回町小中学校連合音楽会



トッパターの緊張をもとめせず全身で音楽を表現する児童たち

◁五日市小学校

10月18日、第66回町小中学校連合音楽会が葛巻小体育館で行われ、町内の小中学生と保育園児ら約330人が参加しました。開会の集いで、副町長は「一心に残る発表会にしてください」と激励。会場には、美しい歌声やさまざまな楽器を使った豊かな音色が響き渡りました。発表の後は、特別出演として橋和徳さん(江川馬淵)がデビュー曲を披露。その後、岩崎雅司先生(盛岡市立河南中学校長)が、それぞれの学校の特徴を捉えながら「子どもたちの持ち味がでていて、楽しい発表でした」と講評しました。



◁町内の年長児



◁小屋瀬小学校



◁小屋瀬中学校



◁江刈中学校



◁吉ヶ沢小学校



◁葛巻小学校



◁江刈小学校



◁葛巻中学校



町小中学校 第23回 町民 駅伝継走大会

【中学校男子の部】★優勝 葛巻中学校B



- ①大久保知紀(2年) ②山中 竜哉(2年)
③笹川 大成(2年) ④服部 葉汰(1年)
⑤服部 河来(2年) タイム 1:03'04"

【中学校女子の部】★優勝 小屋瀬中学校B



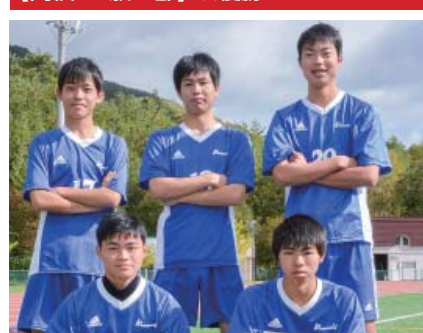
- ①佐藤 里咲(2年) ②赤石すみれ(2年)
③千葉美珠樹(1年) ④村井 萌華(1年)
⑤千葉 葵(3年) タイム 1:12'27"

【小学校の部】★優勝 葛巻小学校A



- ①大久保匠悟(6年) ②向川原 煌(6年)
③遠藤 千哉(6年) ④上打内大篤(6年)
⑤嵯峨 菜央(6年) タイム 41'53"

【高校・一般の部】★優勝 葛高サッカー部B



- ①森 翔琉(1年) ②井上 雄斗(1年)
③木戸口孝明(2年) ④上野 祥平(2年)
⑤大上 恭兵(2年) タイム 1:04'22"

206人が力走

9月27日、町小中学校駅伝継走大会と第23回町民駅伝継走大会が葛巻小グラウンドを発着点とする周回コースで行われ、42チーム(高校・一般7・小学校18・中学校17)が参加しました。開会式で町小中学校体育連盟の藤村一夫会長(葛巻小学校長)は「友情のたすきを最後までつないでください。悔いのない走りができるように応援しています」とあいさつ。続いて、鈴木町長が「持てる力を出し切り、たすきをしっかりとつなぐ

ことで体だけではなく、心も強く、大きく成長する一日にしてください」と激励しました。選手を代表し、河原隼士さん(葛巻中3年)が「チームメイトを信じて最後まで全力で走り抜きます」と宣誓しました。選手たちは、沿道の温かい声援を受けながら、最後まで力いっぱい駆け抜け、たすきをつなぎました。各部門で優勝したチームを紹介いたします。※氏名は後列左側から(走順、敬称略)

農業者年金に 加入しませんか

農業者年金は、国民年金の上乗せ年金として終身受給できる農業者のための年金制度です。安心な老後生活に備えるため、農業者年金への加入を考えてみませんか？

■農業者であればどなたでも加入できます
年間60日以上農業に従事する60歳未満の人で、国民年金第1号被保険者（国民年金の保険料納付免除者を除く）であれば、どなたでも加入できます。

■積立方式の安心な制度です
加入者が積み立てた保険料とその運用実績で将来の年金額が決まる「積立方式」です。加入者や受給者の数の影響を受けないため、少子高齢化時代でも安心できる制度です。

■保険料の額は自由に決められます
保険料は、月額2万円から6万7千円までの千円単位で自由に選択でき、いつでも見直しができます。

■80歳までの保障がある終身年金です
年金は65歳からの受け取りです。60歳からの繰上受給もでき、仮に80歳前に亡くなくても、80歳までに受け取るはずの老齢年金が死亡一時金として遺族に支給されます。

■税制面での優遇措置があります
保険料の全額が社会保険料控除の対象になるため、税金が安くなる場合があります。また、受け取った年金も公的年金等控除の対象となります。

■担い手には保険料の国庫補助があります
39歳以下の認定農業者やその家族など、一定条件を満たす人には保険料2万円のうち、4千円から1万円の範囲で国の補助が受けられます。

加入者の声

「酪農を頑張った証に」

経営に携わり、はや2年。手探りでゆとりがなかった仕事も少しずつ知識や技術が身に付きやりがいを感じています。

農業者年金の加入によって、自分が農業者であることを自覚することができました。将来受け取る年金は、酪農を頑張った証となり、仕事へのモチベーションにもつながっています。

今後も夫婦で役割を補い合いながら、仲間と共に農業の魅力を伝えていければと考えています。



村澤 真澄さん
(38歳・山岸)

インターンシップ

絆を深めた学生職業体験 町への興味・関心が高まる

8月と9月に実施された「葛巻型インターンシップ」。葛巻町に興味、関心を持つ16名の学生を受け入れ、広報くずまきでも2度にわたり学生たちの体験を紹介してきました。

インターンシップを終えた学生たち全員が「参加して良かった」と感想を寄せており、「将来、葛巻町と関わり貢献したい」と意欲的な学生も多数いました。

また、職業体験を通じて町や人の魅力に触れた学生の中には、「森林の収穫祭」（10月14日、15日開催）に家族や友達を誘って再び町に遊びに来てくれた人もいます。人材確保や移住を目的としたインターンシップに関わった、たくさんの人たちがつないだ学生との絆が着実に実を結んでいます。



①②インターンシップで町に魅力を感じ、イベントに参加してくれた学生

③④⑤8月と9月に
行われた学生たちの
体験の様子



i-サポ盛岡

すてきな出会いは 「i-サポ」で

県と県内の市町村などが連携し、オール岩手体制で運営する「いきいき岩手」結婚サポートセンター「i-サポ」は、会員登録制により1対1の出会いの機会を提供することで、あなたの理想のパートナーを探します。センタースタッフが全力でサポートする「i-サポ」に登録し、結婚への一歩を踏み出しませんか。

【入会方法】

1. 「i-サポ」への訪問日時を事前に電話で予約します。
 2. 次の書類を持参し、会員登録を行います。
 - ①入会申込書（ホームページからダウンロード）
 - ②本人の住所を確認できるもの（運転免許証、パスポートなど）
 - ③戸籍抄本（発行後3カ月以内のもの）
 - ④写真（センターでも撮影可）
- ※個人情報の管理を徹底するため、訪問予約や入会手続き、お相手検索などはすべて本人のみが行います。

☎「i-サポ盛岡」

〒020-0024

盛岡市菜園1-3-6 農林会館6階

☎019-601-9955



小田地区に移住した新妻浩三さんのお家で談笑する移住体験ツアーの参加者の皆さん



ソバ刈りを体験をする参加者たち

いらっしやい くずまき通信

移住定住・交流ガイド

くずまき暮らしの魅力を伝える 移住体験ツアーを開催

町の魅力を伝える 暮らし体験ツアー

9月22日から24日の3日間にわたり「くずまき暮らし体験ツアー」が行われ、東京都、千葉県、静岡県から5人の移住希望者が当町を訪れました。このツアーは、現在、都市部で暮らし、葛巻町に興味を持つ方々を対象に行われ、町を訪れ

移住に向けた具体的なイメージを描いてもらうと、くずまき観光地域づくり協議会の移住・交流検討部会（前野嗣郎部会長）が企画しました。ツアーでは、くずまき高原牧場での牛の乳しぼり体験やくずまき秋まつりの山車引きへの参加などにより、地域住民との交流を楽しみながら「住みたくなる町」の魅力を肌で感じてもらうました。

移住者から学ぶ 田舎暮らしの魅力

移住定住者向けの住まいの一つとなる小田地区の定住促進住宅を見学した後、同地区に移住した、新妻浩三さんの自宅を訪ねて交流会を行いました。交流会では、小田部落会の荒谷健一会長から同地区を紹介していただいたほか、新妻さんからは、移住するまでの経緯や町への思い、田舎暮らしの魅力などについてのお話を伺いました。参加者らは、新妻さん宅のいろりを囲みながら、熱心に話に

魅力いっぱい 冬の体験ツアーも

町では今後、冬季の移住体験ツアーも計画しており、移住・交流検討部会と連携しながら移住者を呼び込むための企画を検討しています。冬の寒さや降り積もる雪を体感してもらい、その時でしか味わえないこの町ならではの「田舎暮らしの魅力」を住民の皆さんに協力いただきながら発信していきますので、ご協力をお願いします。

耳を傾け「実際に移住した方の話を聞くことで、移住後の生活イメージができた。より具体的に移住を考えていけそうです」と感想を話していました。今回の移住体験ツアーに参加した皆さんから寄せられたアンケートの中には「できれば移住したい」と回答した方も。実際に町を訪れて、さまざまな体験をしていただくことにより、町の良さを伝えられた結果となりました。

【相談・問い合わせ先】 総務企画課 いらっしやい葛巻推進室 ☎66-2111 内線221・224・225



AED操作の注意点の説明を熱心に聞く生徒たち

葛巻高校で救命講習会 救命処置を実践で学ぶ

10月11日、葛巻高校（上柿剛校長、生徒137人）では、救命講習会を行い同校の1、2年生が参加し、心肺蘇生やAED（自動体外式除細動器）の使い方などを学びました。

講習を受けた服部妃呂さん（2年）は「人の体は思ったより体重をかけても大丈夫だった。骨折のおそれがあるため、年齢によって力のかけ具合を変えなければならないことなど、とても勉強になりました」と話してくれました。生徒たちは、救命措置の一連の流れを確認し、一時救命処置の大切さを学びました。



降りしきる雨の中、特別ルールで行われたゲートボール大会を楽しむ参加者たち

横断歩道で左右の安全確認 交通安全ゲートボール大会

9月28日、北岩手地区交通安全ゲートボール大会（北岩手地区交通安全対策協議会主催）が町総合運動公園野球場で開催され、八幡平市、葛巻町、岩手町から12チーム約80人が参加しました。

同大会はコート脇に設置された横断歩道の前で左右の安全確認を行い、手を挙げて出入り。交通安全マナーを忘れると、試合結果から減点される特別ルールで行われました。

参加者らは雨の中、試合を楽しみながら交通安全意識を高めました。

まちや 町屋でクラフト市開催 手作りの温かさ伝える

10月7日と8日の2日間、新町地区の町屋でくずまきクラフト市2017（同実行委員会主催）が開催され、町内外から22組が出店。手作りのアクセサリやキャンドルなど、色とりどりの作品が並びました。

訪れた人たちは、心のこもった手仕事による作品を手に取り、出店者との会話を楽しみながらお気に入りの一品を買い求めていました。

元村心さん（小屋瀬中1年）は「小物が好きなので、いろいろな作品を見ることができて楽しいです」と手作りの温かさに触れ満喫している様子でした。



心のこもった手仕事による作品を持ち寄り出店する皆さん

秋晴れの中競う町総体 中間成績首位は中部A

第33回町民総合体育大会の中期競技は10月1日、総合運動公園で開催され、各地区から集まった選手ら300人がティーボール、ペタンク、グラウンドゴルフの3つの競技で競い合いました。

爽やかな秋晴れの下、選手たちは心地よい汗を流し、互いの健闘をたたえ合いながら交流を深めました。

中期競技を終えた時点での総合成績は、中部Aが首位につけ、江刈Aと中部Bがそれを追う形となり、次いで西部、北部、江刈Bと続いています。



爽やかな秋晴れの下、ティーボール競技で熱戦を繰り広げる選手たち



駒場利行シェフから食材の切り方の説明を受ける生徒

町産食材で料理 自慢の4品試食会

葛巻中学校（三浦裕明校長、生徒64人）の2年生17人が町産の食材を使って考案したイタリア料理4品の試食会は10月20日、同校体育館で学校関係者や保護者ら約40人が参加して行われました。

盛岡市内にあるイタリア料理店のオーナーシェフの駒場利行さんから指導を受け、6月から試行錯誤を重ね準備を進めてきました。肉料理を担当した本地楓花さんは「お肉の焼き加減が難しかった。皆さんに喜んでもらえてとてもうれしいです」と充実した笑顔を見せていました。



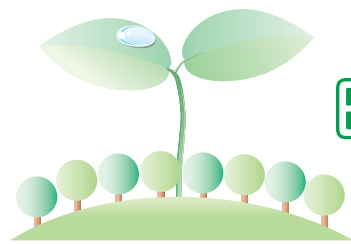
俳優の辰巳琢郎さんの発声により乾杯をする来場者の皆さん

第10回森林の収穫祭 出来たてワイン堪能

第10回くずまきワイン森林の収穫祭が10月14日と15日の2日間、森のこだま館などで開催され多くの来場者でにぎわいました。

森の館ウッディ脇の駐車場中央には、巨大なテントが張られた特設ステージが設けられ、初日は、ワイン通で知られる俳優の辰巳琢郎さんのトークショーや大船渡市出身のジャズシンガー・熊谷絵美さんのミニライブなどが行われました。

訪れた人たちは、秋の味覚を楽しめる屋台やワインを堪能し、盛りだくさんのイベントを満喫していました。



町民のひろば

耳よりな情報やご意見、ご質問などお気軽にお寄せください。
総務企画課 広聴広報統計係 ☎66-2111 内線 222

さわちゃん劇場

(澤口浩 作画) 173

オレオレSちゃん詐欺の巻



りあ 酒多 凜愛ちゃん

(3歳9カ月・野中)
利明さん・早苗さん三女

さくらんぼが大好きな「りあ」。双子のお姉ちゃんと一緒にアンパンマンのおもちゃでよく遊んでいます。性格は元気で活発。でもちょっと人見知りな一面も。最近は、一人で着替えができるようになりました。優しく、思いやりのある子に育ってほしいです。 早苗



そうた 鹿糠 惣太くん

(3歳11カ月・四日市)
重幸さん・瑞穂さん長男

ヒーローごっこをして遊ぶのが大好きな「そうくん」。最近お兄ちゃんらしくなってきた、妹に絵本を読んであげたり、一緒に手をつないで歩いてあげたりと、よく面倒を見てくれます。大好きなヒーローのように、弱い人を助けてあげられる人になってほしいな。 瑞穂



ハイ、元気です

282



廻立 慶藏さん
(80歳・浦子内)

「好きなことをして、ストレスをためないことが健康の秘訣です」と話す慶藏さん。日曜大工やレコード収集、ドライブなど、若い頃から多趣味だったそうです。
約50年間自転車屋を営んできた慶藏さんの今一番の楽しみは、友人たちが毎日のように遊びに来ること。「自分の建てた小屋で、友達とお茶を飲みながら話をするのがとても楽しいです」と笑顔の慶藏さんでした。

気持ち新たに公平な立場で評価 固定資産評価審査委員に野表さん



鈴木町長から固定資産評価審査委員の辞令を受け取る野表儀昭さん

10月2日、固定資産評価審査委員の辞令交付式が町長室で行われ、野表儀昭さん(田子)に委嘱状が交付されました。鈴木町長は「住民の皆さんの疑問に他の審査委員の方々と公平な立場で評価いただきたい」とあいさつしました。

野表さんの任期は、平成32年9月30日までの3年間。固定資産評価審査委員は、ほかに漆眞下孝幸さん(大沢)と村木良悦さん(下町)に委嘱されており、3人体制となっています。

くずまきの良さを再発見!

葛巻中総合文化部がワイン樽で案内板を作成

文化部の皆さん



After (作業後)

Before (作業前)



葛巻中学校(三浦裕明校長、生徒64人)の総合文化部の部員8名は、(株)岩手くずまきワインから提供された使用済みのワインの「たる」を利用して案内板を作成。来校者を出迎えるようと、校舎の玄関ホールに飾っています。

丹精込めてやすりをかけ、たるらしい色を出すために納得いくまで何度も色を塗り重ねました。ゴロゴロと転がるたるに悪戦苦闘しながらも、持ち前のチームワークを生かして忍耐強く取り組みました。

生徒たちが熱意を込めて作成したワイン樽の案内板。来校の際には、その生まれ変わった姿をご覧ください。



ヤング 427

楢木 千穂さん (24歳・栗山)

信頼される先生になりたい

◆勤め先は?

4月から五日市小学校で学力向上支援員として、4年生と5年生に理科と社会を教えています。子どもたちが気軽に話してくれるように、いつも明るく笑顔でいることを心掛けています。

◆自分の性格は?

好奇心旺盛で、やりたいと思ったことは何でも積極的に取り組みます。

◆趣味・特技は?

体を動かすことが好きです。冬にはスキーに行ったり、休み時間は子どもたちと一緒に遊んだりしています。

◆今、一番したいことは?

大学の友人といろいろと話したいので、仙台に遊びに行きたいです。

◆理想の男性像は?

五日市小学校の校長先生のような、何事にも熱心で、気遣いのできる男性です。

◆将来の夢は?

子どもたちだけではなく、保護者や地域の方々にも信頼される先生になりたいです。

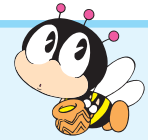
◆最後にひと言

久しぶりに葛巻に帰ってきたので、町のイベントなどにも積極的に参加したいです。見かけた際には、ぜひ声を掛けてください。

今日のショット

駅伝継走大会 【9/27・関連記事4頁】





まなびい 掲示板

▶ フラワーアレンジメント教室

- 日時 11月16日(木)
第1部 13:30 ~ 15:30
第2部 19:00 ~ 21:00
- 場所 総合センター2階 産業経営相談室
- 内容 第1部 正月飾り
第2部 クリスマス飾り
- 講師 近藤明美さん (新町)
- 対象者 一般成人
- 参加費 1,500円 ~ 2,000円 (材料代)
- 定員 先着20名
- 持ち物 はさみ、ピンセット、眼鏡 (必要な方)
- 申込み 11月7日(火)までに公民館へ

▶ 11月は総合センターの使用料が一部無料になります

11月は、芸術・文化推進月間です。団体・サークルなど、一部免除団体の総合センター使用料が各部屋無料となります。この機会に、多数ご利用ください。

なお、免除団体など詳しい内容については、公民館へお問い合わせください。

☎ 公民館 ☎66-2111(内線163)

第5回岩手地区合唱祭

葛巻町、岩手町、雫石町、八幡平市、滝沢市の合唱団体が構成されている「岩手地区音楽協議会」は、第5回岩手地区合唱祭を開催します。

10団体が出演し、当町からは葛巻コーラローと葛巻小合唱クラブが歌声を披露します。

入場は無料。ご近所、お友達をお誘い合わせのうえご来場ください。

■ 日時 11月19日(日) 開場12:00 開演12:40

■ 場所 葛巻小体育館
※上履きと下足袋をご持参ください。



美しい歌声を披露する「葛巻コーラロー」の皆さん①と葛巻小「合唱クラブ」の児童たち②



岩手芸術祭総合フェスティバルでバイオリン学習の成果を発表する町内の年長児とスプリングハーモニージュニアの皆さん

町内の保育園や児童館に通う年長児16名が、10月7日に岩手県民会館大ホールで開催された第70回岩手芸術祭総合フェスティバル(岩手県、県文化振興事業団、県芸術文化協会など共催)に出演し、会場を訪れた約1800人の観客の前で、日ごろのバイオリン学習の成果を発表しました。

県内の芸術文化活動を行う個人や団体が出演するフェスティバルの中心に披露されたバイオリン演奏。ステージ上に子どもたちが登場すると、会場は和やかな雰囲気になりました。

演奏には、盛岡市内でバイオリン教室に通うスプリングハーモニージュニア(12名)も応援に駆け付け、一緒に童謡「チューリップ」を奏でました。

ステージで子どもたちをサポートしたモウモウブラザーズが「約2か月の練習でここまで演奏できるようになりました」と紹介すると、会場から盛大な拍手が送られました。

フェスティバルに出演した上野紗璃ちゃん(葛巻保育園)は「いつもより上手に演奏することができました」と胸を張りました。

町では、音感教育や情操教育の一環として、平成26年度から町内の保育園と児童館に通う年長児を対象にバイオリン学習を実施。幼いころから演奏が難しい楽器に取り組むことにより、辛抱強さや継続性の大切さも育んでいます。

毎年、年長児は町内のイベントなどで学習の成果を発表してきましたが、町外のイベントで発表するのは、今回が初めてとなりました。

第70回岩手芸術祭総合フェスティバル バイオリン学習の成果を発表

2017標語 「本に恋する季節です！」



岩手県読書推進運動協議会では、すべての世代の人たちに読書の楽しさを伝え、本に親しむきっかけをつくるため、11月3日の文化の日を中心に第71回「読書週間」を展開し、読書を推進します。

現在は、電子メディアなどの発達で、情報伝達の流れは大きく変わってきていますが、その使い手が「人」であるかぎり、人間性を育て、かたちづくるのに「本」が重要な役割を果たすことには変わりありません。

公民館図書室では、毎月新刊を揃えています。読書は、新たな発見や感動を生むなど心を豊かにしてくれます。この機会にあなたの一冊を見つけて、秋の夜長を楽しみませんか。

第71回「読書週間」

公民館 図書室から 本の紹介

● 開館時間：午前8時30分～午後7時
● 休館日：年末年始



『やばい老人になろう』
やんちゃでちょうどいい！
さだまさし 作

嫌われ、憎まれることを恐れる。少し昔には、人生で目標とすべき老人がたくさんいた。ひとりのじいから若者たちへの伝言などなど作者が24歳から考え続けてきた「すげいお年寄り」になるための道標を自身のさまざまな人との出会いを通して書きつづる。



『忘れられた巨人』
カズオ イシグロ 作

遠い地で暮らす息子に会うため長年暮らした村を後にする老夫婦。若い戦士、鬼に襲われた少年、老騎士…さまざまな人々に出会いながら雨が降る荒れ野を渡り、森を抜け、謎の霧に満ちた大地を旅するふたりを待つものとは一。2017年ノーベル文学賞受賞者の作品です。




『だいつさまのうんどうかい』
よこみち けいこ 作

今日は、仏様たちの運動会。玉入れ、まんじゅう食い競争、組体操……いろいろな競技をがんばります。初めて参加した大仏様は、大きなからだで失敗ばかりしてしまいます。でも仏様たちがケンカをはじめ、大仏様が活躍！

費用の一部を助成します インフルエンザ予防接種

インフルエンザは1月から3月にかけて流行しますので、ワクチンの接種は、12月中旬までに終わるようにしましょう。また、町ではインフルエンザ予防接種の費用の一部を助成します。年齢によって助成の内容や町外で接種を希望する場合は、対応などが異なりますので、ご注意ください。

インフルエンザ予防接種の助成実施期間は
11月1日から平成30年**1月31日**まで

	定期接種	任意接種
対象者	▷65歳以上の方 ▷60歳以上65歳未満で身体障がい者手帳1級をお持ちの心臓、じん蔵、呼吸器または免疫機能障害がある方	▷0歳から高校3年生までの方 ▷11月1日現在もしくは予防接種時点で1歳未満の子どもを持つ父母
費用	▷1回 4,800円(町内) ※町外は病院により費用が異なります。	▷1回目 4,800円(町内) ▷2回目 2,500円(町内) ※町外は病院により費用が異なります。
助成額	▷1回 3,000円(上限)	▷1回目 3,000円(上限) ▷2回目 2,500円(上限) ※13歳未満の方は原則2回接種
流れ	▷医療機関へ予約 ▷接種 ▷会計(自己負担1,800円) ※町外での接種希望者は、依頼書類などが必要になりますので、事前に健康福祉課で受け取ってください。	▷接種方法などを医療機関へお問い合わせください。 ▷接種 ▷会計(費用の全額を負担) ▷2月28日(水)までに印鑑と領収書(写)を持参し、健康福祉課へ請求。
その他	▷町外→全額支払いしてから町へ請求。後日、本人口座へ振り込みにより助成します。 ※上記対象者のうち、生活保護世帯の方は、接種前に健康福祉課から「補助券」の交付を受けてください。	▷町内・町外→全額支払いしてから町へ請求。くすまき商品券で助成。 

説明会を行います！ 骨粗しょう症の検診結果

9月29日(金)から10月1日(日)に行われた骨粗しょう症検診の結果説明会を行います。

検診結果をもとに生活習慣を振り返り、今後の骨粗しょう症予防に役立てましょう。


- ▶日時 11月21日(火) 13:00～15:00
※受付は12時45分から
- ▶場所 保健センター 1階集会室
- ▶内容 ・健康講話 葛巻病院 佐々木崇名誉院長「コツコツ骨ソ予防！
これからを元気に暮らすために」
・検診結果の説明
・健康運動指導士による運動実技
・栄養士からの食事の話
※骨太おすすめメニューの試食があります
- ▶申込方法 11月13日(月)までに健康福祉課☎内線158・159までご連絡ください。

開催します！ 第34回福祉と健康の集い

町と町社会福祉協議会共催の「第34回福祉と健康の集い」を次のとおり開催します。

さまざまなイベントが目白押しです。お誘い合わせのうえ、お越しください。

- ▶日時 11月12日(日) 9:00～15:30
- ▶場所 葛巻小体育館

タイムスケジュール	内容
9:00～9:40	福祉バザー
9:40～10:00	「ミニ健康ランチ」無料券配布(先着200人)
10:00～10:30	開会式・各種表彰
10:40～12:00	特別講演 演題 「スポーツと健康」 講師 元国際ボクシング連盟 ライトフライ級王者 八重樫東氏(北上市出身) 
12:00～13:20	健康・福祉コーナー、ミニ健康ランチ引換 おやつ販売コーナー
13:30～15:30	福祉チャリティーショー

11月は児童虐待防止推進月間です

お近くの児童相談所につながりますので、児童虐待か
もと思ったらすぐにお電話ください。
※通話料がかかります。
※一部IP電話からはつながりません。

いちはやく ☎189

児童相談所
全国共通
3桁ダイヤル

町食生活改善推進員協議会が 南・賀屋賞を受賞



受賞を喜ぶ町食生活改善推進員協議会の皆さん

10月3日、島根県松江市で行われた第48回全国食生活改善推進員協議会大会の席上で町食生活改善推進員協議会(柴田幸栄会長・会員88名)が食生活改善推進活動の最高賞である「南・賀屋賞」を受賞しました。

今回の受賞は同協議会が、これまで行政や各種団体と連携しながら食生活改善を通して、健康づくり活動を積極的に展開し地域の健康づくりの推進に貢献した実績が認められたものです。

同協議会は、昭和58年に「第1回栄養教室」を開催したことに端を発し昭和59年に発足。以降、「母と子の料理教室」や「ミルクの王様料理コンクール」「べてらん母ちゃんの出前食育」など、時代に合わせたさまざまな事業を展開してきました。

現在は、郷土料理や町特産物を取り入れながら「減塩食の普及推進活動」に力を入れており、保健・福祉・介護が一体となった健康づくりに取り組んでいます。

気軽にお電話ください イ歯デーテレホン相談

- ▷実施日 11月8日(水)
- ▷受付時間 10:00～19:00
- ▷回答時間 19:00以降



※受付時間でいったん相談を受けた後、折り返し協会歯科医師よりお電話で回答します。

▷受付内容 歯やお口に関する悩みについて何でもお受けします。

▷相談料 無料
☎県保険医協会イ歯デーテレホン相談係
☎019-651-7341

11月8日は「いい歯の日」

葛巻病院からのお知らせ

葛巻病院では、インフルエンザワクチンの特別接種日を設けます。事前の予約はいりません。この機会をご利用ください。

接種希望者は、あらかじめ予診票に必要事項を記入のうえ、ご来院ください。(予診票は接種希望者に対し、随時院内で配布しています)

- ◆特別接種日(全町民)
▷11月19日(日)、12月17日(日)
▷受付 8時30分から10時30分まで
- ◆必要なもの
▷予診票、診察券、母子健康手帳



※当日のワクチン入荷状況などによっては、高齢者や小児を優先して実施する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

- ◆平日の診療
▷内科(対象:高校生以上) 予約不要
※毎週月～金曜日の診療時間内
※火曜日の延長診療時は18時30分まで
▷小児科(対象:中学生以下) 要予約
※火曜日、木曜日の診療時間内

☎葛巻病院☎66-2311

広報カレンダー

町のホームページアドレス <http://www.town.kuzumaki.iwate.jp>
 役場の各種手続きの方法やサービス、町のイベント情報、
 広報くずまきなどをインターネットでご覧いただけます。

11月 しもつき 霜月 November

日	曜	主な行事	時間	場所
1	水	サイレン点検日 第45回葛巻勤労者バスケット ボールリーグ戦開始	正午 18:30~	社会体育館
2	木			
3	金	文化の日		
4	土	第28回江刈地区文化祭	10:00~17:00	江刈農村センター
5	日	第45回町民6人制バレー ボール大会 江刈地区文化祭 北部地区文化祭	9:30~ 9:00~15:00 11:00~15:00	社会体育館 江刈農村センター 旧星野小体育館
6	月			
7	火	子育てサロン	10:00~12:00	保健センター
8	水	幼児歯科健診	10:00~14:30	保健センター
9	木	秋季全国火災予防運動(～15日) 第24回グリーンテージ杯き き酒・ききワイン大会 いきいきスポーツ大学	17:45~21:00 13:30~	グリーンテージ 社会体育館
10	金	心配ごと相談所 なかよし広場	9:00~12:00 9:30~11:30	保健センター 五日市保育園
11	土	城下子寄席(落語)	14:00~	葛葉荘
12	日	第34回福祉と健康の集い 火災防衛訓練(第1中隊)	9:00~15:30 10:00~	葛巻小体育館 葛葉荘
13	月	おしゃべりサロン やまどり号巡回	10:00~13:30	JR葛巻駅バス待合室 田子～四日市方面
14	火	子育てサロン Jアラート訓練 やまどり号巡回	10:00~12:00 11:00~	保健センター 町内全域 田代～吉ヶ沢方面
15	水	配食サービス 子育て講座	10:00~11:30	保健センター
16	木	フラワーアレンジメント教室 " " やまどり号巡回	13:30~15:30 19:00~21:00	総合センター " " 江刈・江刈川・北部方面
17	金	なかよし広場・親子スポーツ教室 司法書士無料相談 やまどり号巡回	9:30~11:30 16:00~19:00	保健センター 総合センター 五日市～馬淵方面
18	土			

日	曜	主な行事	時間	場所
19	日	第22回県ネオホッケー交流 大会	9:00~	社会体育館
20	月	心配ごと相談所	9:00~12:00	保健センター
21	火	子育てサロン	10:00~12:00	保健センター
22	水	配食サービス		
23	木	勤労感謝の日		
24	金	農業用廃プラスチック回収日 なかよし広場・ママのクッキ ング講座	9:30~11:30	保健センター
25	土			
26	日	第7回サッカー協会長杯ミニ サッカートーナメント	10:00~	葛巻中体育館
27	月	ぬぐだまるかい	10:00~15:00	老人福祉センター
28	火	いわて減塩・適塩の日 子育てサロン	10:00~12:00	保健センター
29	水			
30	木	配食サービス 心配ごと相談所 いきいきスポーツ大学 国民健康保険税(第5期)、後 期高齢者医療保険料(第5期) 口座振替日	9:00~12:00 13:30~	保健センター 社会体育館

12月 しわす 師走 December

日	曜	主な行事	時間	場所
1	金	サイレン点検日 町議会12月定例会議(～8日) なかよし広場 第36回町子ども芸術祭作品 展示(～11日)	正午 9:30~11:30	保健センター 総合センター
2	土	町女性のつどい	10:00~15:00	グリーンテージ
3	日	防火懇談会		
4	月			
5	火	子育てサロン	10:00~12:00	保健センター
6	水			
7	木	いきいきスポーツ大学	13:30~	社会体育館

広 告

大小ご宴会、法事折、弁当 承ります
 忘年会のご予約もお待ちしております

お食事とお飲み物
みもれ
Mimore

役場前 ☎0195-66-2932

ジョーカーズ
 城下子寄席(落語)を応援しています
 11月11日●葛葉荘PM 2:00開演。皆さん観に来てね!

安い!うまい!楽しい!
やきとり & 軽食酒場

三 やきとり 吉

小人数での忘年会OK!ご予約お待ちしております

役場前 ☎66-4046(店) 携帯090-2602-3963
 営業時間 午後6時から午前0時まで

全国から葛巻高校の入学生を募集します

山村留学という選択。

岩手県立葛巻高等学校
平成30年度入学生 全国から募集中!
応募締切:平成29年12月10日(日) 必着

町は、平成30年度「くずまき山村留学生」として全国(県外)から葛巻高校に入学する生徒を募集します。大自然に囲まれた緑豊かな高原の町「くずまき」の暮らしや体験活動を通して、3年間の学生生活をより充実したものにしませんか?

◆くずまき山村留学のポイント

- 夢の実現を徹底サポート!**
 葛巻高校は2年次からコース別学習(進学/就職)となり、少人数教育を生かしたきめ細かい指導により進路決定率100%を達成しています。
- 自立・協働・挑戦の場がたくさん!**
 くずまき高原牧場での体験活動のほか、希望する生徒はまちづくり事業や(株)岩手くずまきワイン(くずまき国際交流推進協議会)主催のドイツ研修へ参加するチャンスなどがあります。
- 充実した町のバックアップ体制!**
 ▷**居住・食事**…くずまき高原牧場内にある宿泊施設「くずまき交流館プラトール」の客室が学生寮。月額2万円(食事、管理費、光熱費等すべて込み)で提供します。
 ▷**通学**…**無料のスクールバス**で送迎。(片道約30分)
 ▷**学校給食**…高校では珍しい**学校給食**。費用は学生寮費に含まれています。
 ▷**公営学習塾**…葛巻高校生ならだれでも無料で通える**公営学習塾**です。常勤講師3名が一人ひとりに合わせた個別指導を行い、自学自習力を育成します。

◆くずまき山村留学制度の手続きの流れ

- ①町へ山村留学生の申し込み【12月10日必着】
 ↓ くずまき山村留学生候補者の決定(1月上旬)
- ②葛巻高校へ特別入学志願承認申請【平成30年1月下旬まで】
 ↓ 特別入学志願の承認
- ③葛巻高校への出願【平成30年2月上旬～中旬】
 ↓
- ④葛巻高校入学選抜試験の受験【平成30年3月8日】
 ↓
- ⑤入学選抜試験の合格発表【平成30年3月15日】
 ↓
- ⑥くずまき山村留学生として決定



メッセージ part 2



◀店内にて
▲盛岡出身の錦木関と

中村 哲也さん(40歳)

- 浦子内出身
- 東京都練馬区在住



誕生おめでとう



9 / 15・田子
保護者 太志・久美子

久保 太雅くん
たいが



やすらかに

(世帯主)

高井 タケ	(93)	新 町	邦 子
山村 カヤノ	(87)	車 門	光 保
久保 三雄	(86)	茶屋場	ト キ
山形 庸三	(91)	新 町	米 藏
小畑 タイ子	(84)	浦子内	新 一
山本 トセ	(84)	車 門	誠 一
山花 正二	(93)	田 屋	繁 春
日向 カナ	(91)	小苗代	石 藏
畑福 明	(58)	名前端	健 治
山下 ヒフミ	(79)	寺 田	ヒ サ
橋尻 ケサミ	(91)	小 田	勝 弘
中瀬 ナヲ	(85)	遠欠場	勝 弘

～9月21日から10月20日届け出分～

※広報やくずまきテレビに載せたくない場合は、届け出のときに係にお話ください。



まちの動き

人口	住民基本台帳	29,10.1	現在
		(前月比)	
男	3,107人	(-2人)	
女	3,283人	(-4人)	
計	6,390人	(-6人)	
世帯数	2,767世帯	(-6世帯)	
交通		9月	
		(累計・昨年累計比)	
人身事故	1件	(4件・+1)	
死者	0人	(0人・-2)	
傷者	1人	(5人・+1)	
物損事故	5件	(76件・+12)	
火災・救急		9月	
		(累計・昨年累計比)	
火災	0件	(3件・+1)	
救急	26件	(215件・+32)	

葛巻町の皆さまこんにちは！
私は、浦子内出身で中学まで葛巻で過ごしました。
実家の牛の世話や、小中学校まで夢中でやったサッカー、川で魚を釣ったりヤスで突いたりしたのが、良い思い出です。
盛岡の高校を卒業した後、上京し二十歳のころにアルバイトで入った寿司屋で、職人の仕事に魅せられて18年修行した後、今年の3月に池袋の北口に念願の「鮎てつ也」を開店致しました。
お店を開店するにあたって、何か葛巻の物を取り入れたいと思い、浦子内にある「眞下木工所」さんをお願いして、立派な柳の一枚板でカウンターのかな板を作っていただきました。お店の自慢で、とても愛着を感じております。

開店して、まだ半年が過ぎたばかりですが、おかげさまで多くの葛巻町民の方々、在京葛巻出身の方々にご来店いただき、大変有り難く思っております。
春や秋には、葛巻で採れた山菜や松茸を旬の味として提供し、大変好評をいただいております。
今では年に一度しか帰省する機会がありませんが、お盆や秋祭りに合わせて帰省して参加することで、葛巻パワーをもらい、仕事への活力とさせていただきます。
これからも岩手、葛巻をアピールしたお店作りに励んでまいります。葛巻の方々も、東京に来た際には、「鮎てつ也」へ、ぜひ遊びにいらしてください。
皆さまのご来店を楽しみにお待ちしております！！

葛巻町出身の皆さん、メッセージをお寄せください！
原稿送付先は、総務企画課(メールアドレス:kuzumaki@town.kuzumaki.iwate.jp)まで。

JR バス運行時間の変更

国道281号案内トンネル(久慈市山形町)の供用開始に伴い経路が変更になるため、運行時間が変わります。

各バス停とも、従来の運行時刻より**2分ずつ短縮**されますので、ご利用の際はご注意ください。

検察審査会制度について

- ▷ 検察審査員は、20歳以上の有権者の中から「くじ」で選ばれます。
- ▷ 検察審査員候補者名簿に登録された方には、11月中旬以降に通知書が届きます。
- ▷ 「検察審査会」は、検察官の下した処分の良し悪しを審査します。

町屋で行われたクラフト市思いを込めた手作りの作品はどれも素敵でした。☆外れたドンブリの帽子を着着。慣れない手仕事。夢中になりすぎた私。気が付けば指まで...
しまった!! (星野)

町総体中期競技に取材も兼ねて参加してきました。はじめて挑戦するグラウンドゴルフ。ティーボールやペタンクもカメラ片手に応援し、とても白熱した一日になりました。(大色)

広報室から

